

東京金融取引所における最近の取組み

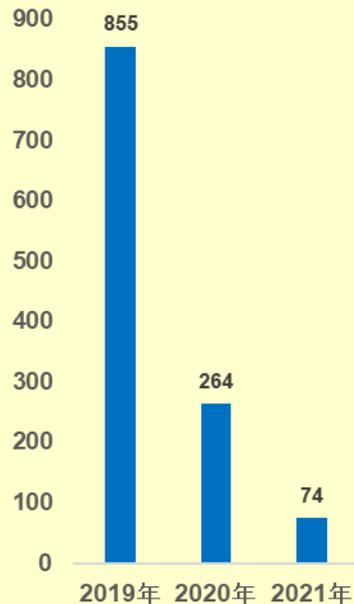
2022年2月2日

株式会社 東京金融取引所

I. 直近3か年の商品別取扱量

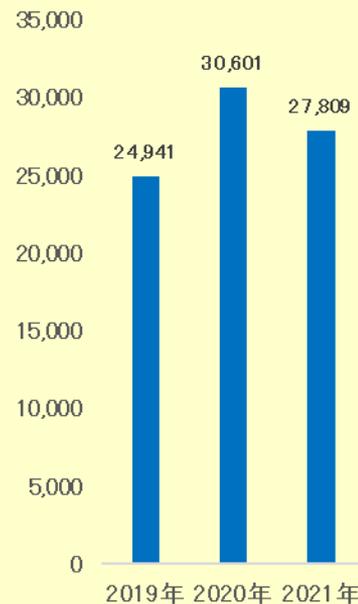
商品別取扱量(直近3か年)

金利先物等取引



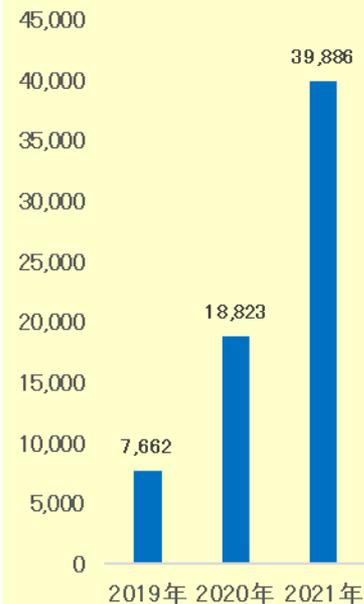
単位:千枚

為替証拠金取引



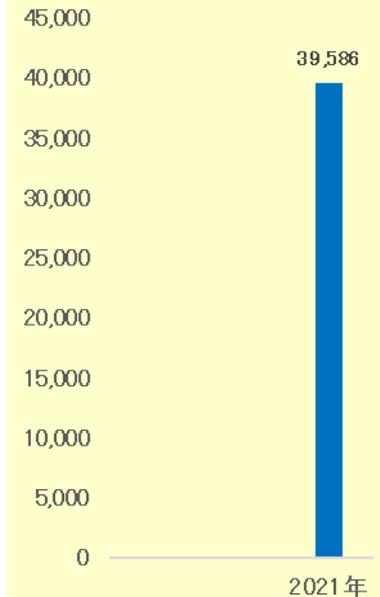
単位:千枚

株価指数証拠金取引



単位:千枚

FXクリアリング
(2021年5月開始)



単位:千枚

Ⅱ. 最近の取組み

①リセット化

2020年10月 株価指数証拠金取引(くりっく株365)にリセット付証拠金取引を追加上場

背景

- ・ 取引量増大に伴う建玉の積み上がりや需給の偏り等により、市場状況によっては対象株価指数との価格差拡大が発生。

市場安定化と更なる市場拡大のために

- ・ 対象株価指数と株価指数証拠金取引の価格の結びつきを強化する抜本的な対策を実施。
- ・ 1年に1度だけ限日取引を対象株価指数でリセット(最終決済)するリセット付証拠金取引を上場。
従来の株価指数証拠金商品は上場廃止。

リセット付証拠金取引の追加上場により

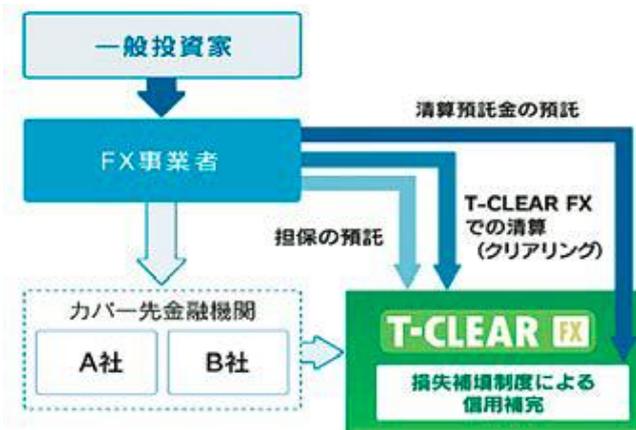
- ・ 対象株価指数との価格差縮小。

Ⅱ. 最近の取組み

②FXクリアリング

2021年5月 FXクリアリング(T-CLEAR FX)を開始

- ・ クリアリングサービス『T-CLEAR』の第一弾として、FXクリアリングサービス『T-CLEAR FX』の提供を開始。
- ・ 日本市場ではFX取引が個人投資家に広く普及し、その市場規模は世界最大にまで成長。
- ・ FX事業者が投資家と行った取引に対して行うカバー取引の決済リスクを軽減するような仕組み。
- ・ FXクリアリングはこれまでのPBサービスの代替・補完。
- ・ 『T-CLEAR FX』を利用することにより、FX事業者の信用力を高めることが期待。



出典：弊社「会社案内」

Ⅱ. 最近の取組み

③その他

2021年9月 株価指数証拠金取引(くりっく株365)にリセット付証拠金取引を追加上場

- ・ 金ETFリセット付証拠金取引、原油ETFリセット付証拠金取引

2022年2月 株価指数証拠金取引(くりっく株365)にリセット付証拠金取引を追加上場(予定)

- ・ NASDAQ-100リセット付証拠金取引

Ⅱ. 最近の取組み

④ 損失補填の枠組みのあり方に関する検討

金利先物等清算参加者等の債務不履行時における損失補填の枠組みのあり方に関する検討

- ・ 弊社は、清算参加者の債務不履行により損失を受けた場合、当該損失が生じた市場において、下図に記載する順位と財務資源により、当該損失を補填する方向で検討している。

<ご参考>

清算参加者破綻		
	拋出者	充当される財務資源
第1順位	破綻参加者	証拠金・清算預託金・信託金等
第2順位	TFX	違約損失積立金
第3順位	非破綻参加者	清算預託金（所要額まで）
第4順位	非破綻参加者	第一清算拋出金（第3順位と同額まで）
第5順位	非破綻参加者（勝ち方）	第二清算拋出金（変動証拠金へアカット）

出典：弊社「FMI原則」に基づく情報開示 損失補填の枠組み 損失補填財源の充当順位（FX クリアリング取引）